

新卒研修【最終発表】

2023/06/15

一柳 文花



NIJIBOX

- 1.発表の目的と目標
- 2.GASについて
- 3.自主制作について
- 4.導入研修全体の振り返り
- 5.まとめ

1.発表の目的と目標



1.発表の目的と目標

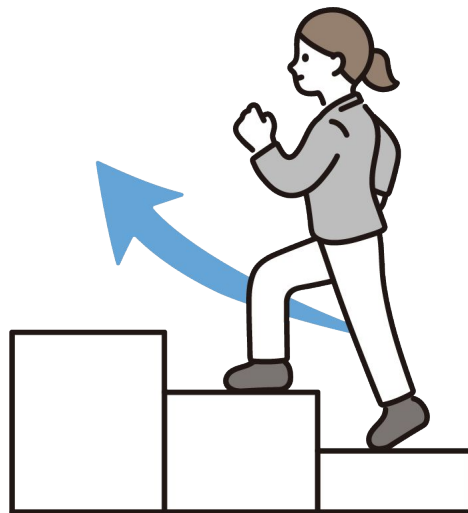
目的

多角的な視点を持つこと、また自分の考え方や意思を明確にできるようになりたい！

(理由)NBXの一員として自分のレベルアップから会社のレベルアップに繋がれるようになりたいから。

目標

- ・導入研修で学んだことを確実に身につける
→振り返りをし、実践していく
- ・自分を知る
→学んだことを言葉や行動、形にする



2.GASについて

目的

制作の背景を知る

普段利用している機能や効果はどのように作られているのか知ろう

目標

- ・少しでも多くのコードを理解する
- ・第三者が見ても、見やすいコードの構造にする
- ・論理的思考力をつける



GASの実装までの流れ



NBX社員との関係づくり ⇒ 『NBX社員のお誕生日を祝うbot』





GASの実装までの流れ



要件定義

【誰が】

・私

【どんな場面で】

・NBX社員との関係作り

【何に困っているか】

- ・社員との関わりが少ない
- ・誕生日を忘れちゃう
- ・Slackは平日しか開かない

【どうすれば困りごとがなくなるのか】

- ・社員の誕生日をSlackに自動投稿をすることで、私は“誕生日をお祝いする素敵な人”になることができ、社員との良い関係をつくるきっかけになる

全体設計

- 名前と誕生日をスプシで管理する（※図1）
- 当日誕生日に人がいる場合は、9:00-10:00の間にメッセージを投稿する
- 土日には投稿しない
→土日の誕生日の人は金曜日に「明日は」「明後日は」という表記で投稿（祝日には対応しない）
- 投稿時には画像を併せて投稿かつ画像をランダム

	A	B
1		
2	名前	誕生日
3	ゆい	3/11
4	あやか	5/30
5	まい	5/26

（※図1）

GASのコードの流れ

- 1.スプシの行列情報を定義
- 2.今回のプログラム全体の中心となるもの
- 3.投稿処理
- 4.土日判定
- 5.画像取得
- 6.メッセージ作成処理
- 7.Slackの投稿処理

目的

制作の背景を知る

普段利用している機能や効果はどのように作られているのか知ろう

目標

- ・少しでも多くのコードを理解する

◎様々な構文やメソッドを利用して処理を書けた

- ・第三者が見ても、見やすいコードの構造にする

◎生産性向上をすることで業務効率化となった

- ・論理的思考力をつける

◎業務でも目標達成のために手順を組み立てられるようになった



⇒ 今後、WEB制作の工程で欠かせないコーディングの知識を増やし対応できる
最大価値を創出しよう！

3.自主制作について



3-1.目的と目標

自主制作＝研修で学んだことを活かし、可視化するもの

目的

研修で学んだことを意図を持ち制作物に反映することで、自分のものにする

(理由)全体の目的でもある「自分の向上」をしたいから。

目標

- 1つ1つに対して、背景や目的を追究し制作をする<F-BT研修>
- UIUX視点で考える<ディレクター研修>
- 学んだことを応用する<エンジニア研修>





WEBサイト制作の流れ

- ①プロジェクト企画
- ②WEBサイト設計
- ③デザイン制作
- ④実装





①プロジェクト企画

テーマ: 自己紹介サイト

目的: NBXメンバーと円滑なコミュニケーションを取りたい!

コンセプト: ”一柳文花”を知ってもらう!

→ 思想・価値観を開示することで信頼関係を構築するきっかけづくりと
なれば良い

調査・分析: 信頼関係を構築しやすくなる

「チームで仕事する上で一番大事なことは『自己開示』すること」――。

(沢渡あまねさんの言葉)



②WEBサイト設計

1. コンテンツ企画(画面要素設計)

意識ベース

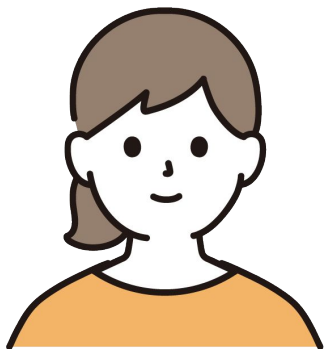
ユーザーが見たい情報→共感・信頼
私が見せたい情報に誘導

- ・プロフィール基礎情報
- ・好きなこと、趣味
- ・今までどんな経験をしてきたのか
- ・大学ではどんなことを学んだのか
- ・私の特徴
- ・リアルな私生活



②WEBサイト設計

2. 簡易ペルソナ設定



名前 青木恵美
性別 女性
年齢 28歳
居住地 東京都世田谷区
職業 NBX社員 4年目
家族 夫と二人暮らし

友人: 大学時代の友達とよく会うが、NBX社員の同僚とも仲が良い。

休日: カフェ巡り、旅行、お菓子作り

情報源: スマホ、パソコン、雑誌「FUDGE」

性格: 社交的で明るい性格。流されやすいところがある。

人生観: 健康を第一に考えている。

ニーズ: 仕事に慣れてきたけどこれからの新卒メンバーと一緒に仕事をやっていけるのか心配。



②WEBサイト設計

3. 簡易カスタマージャーニーマップ作成



これから新卒メンバーと一緒に仕事をやっていけるのか心配しているNBX社員（4年目）

フェーズ	認知・興味	情報収集	コンタクト	社員との繋がり
行動	案件でチームメンバーになる	自己紹介サイトをみてもらう	サイトにあるSlackでコンタクトをとる	チームメンバーになる
思考	メンバーの一柳って誰？	メンバーの一柳ってどんな人？？顔しかわからない！	実際に仕事外で連絡をとるかな？	話してみたいかも！
感情			
施策	自己紹介サイトを見せもらう	思想や価値観についても提示する	連絡先の提示 Slackのtimes!にする	双方向のコミュニケーションを取るようにする



②WEBサイト設計

4. サイトの構造設計

- ・コンテンツごとの関連性
- ・ナビゲーション設計
- ・ラベリング

→使いやすいサイトにすることでユーザーを引きつける



②WEBサイト設計

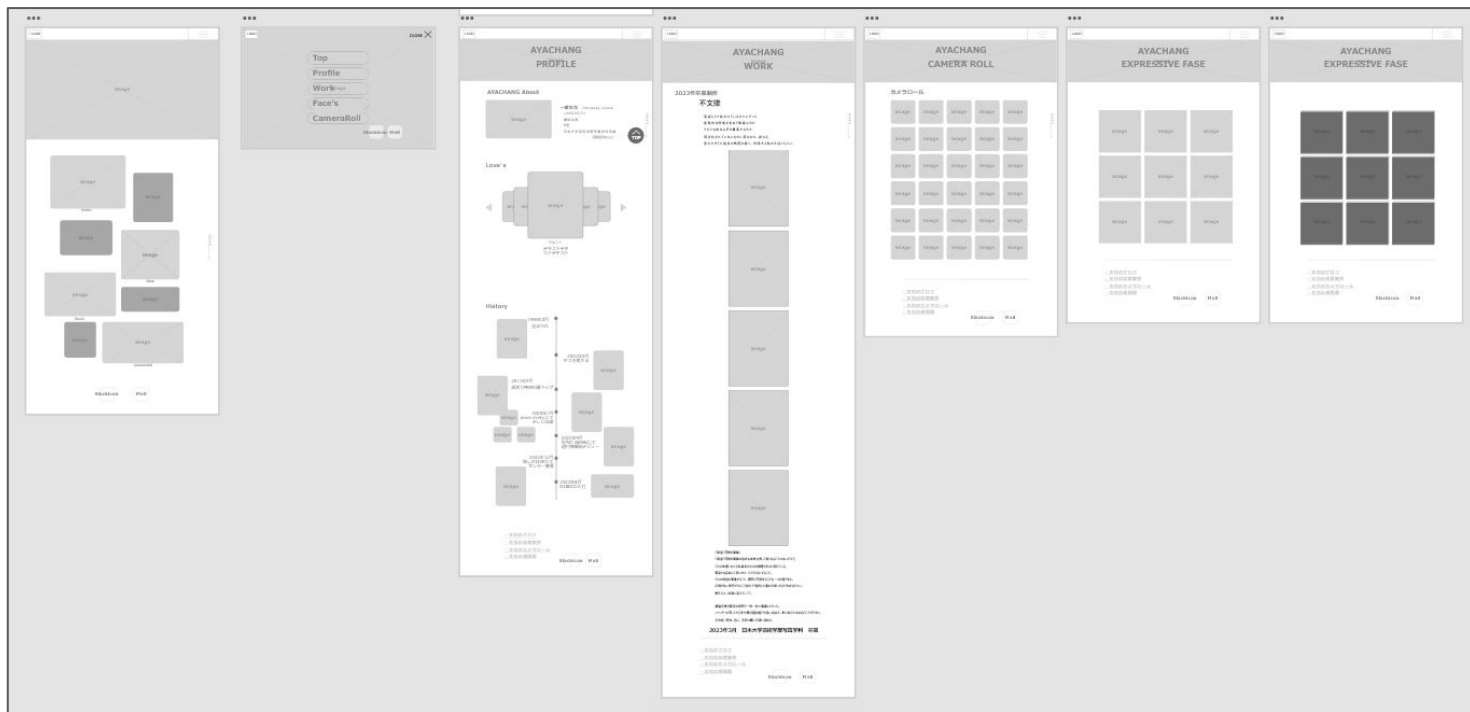
5. サイトマップの作成





②WEBサイト設計

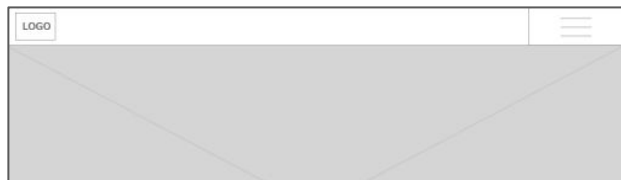
6. ワイヤーフレーム設計





②WEBサイト設計

●ハンバーガーメニュー



ハンバーガーメニュー

メリット

省スペース化ができる

デメリット

タップして開いてみないと中身がわからない、ページ遷移が非効率→UX観点×

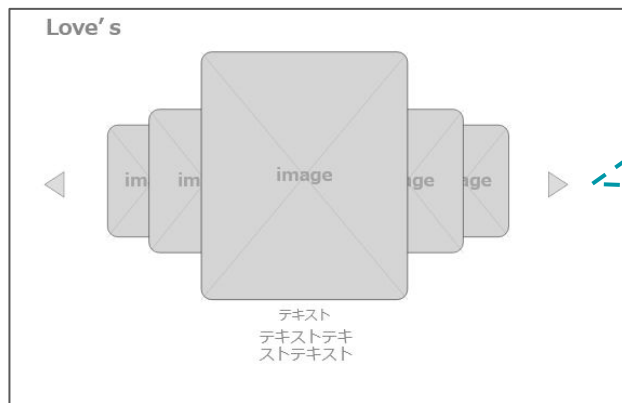
今回は写真をみせるためにシンプルにし誘導した！

施策) TOPページはカテゴリー欄、ページ最後にはメニューの配置をした。



②WEBサイト設計

●カルーセル



カルーセル

メリット

- ・限られたスペースに多くの情報を掲載することができる
- ・あえて次の情報が隠れていることでより期待感・ワクワク感を高める etc...

デメリット

2枚目以降の情報はユーザーに見られない傾向がある

今回は好きなこと・趣味の部分はカルーセルを使用。作品は1枚1枚丁寧に見てもらうために1枚表示にした。



③デザイン制作 ◎デザインは感覚やセンスだけで作らない！

●マウスオーバー

ayachang web

ayachang web



マウスカーソルでクリックできるところに重ねると
マスクがかかる

画像以外はモノクロ調、シンプルなサイトのため、
どこがクリックできるのかを判別できるようにした！



③デザイン制作

●ページの統一感



写真を並列し、違いを比べてもらうコンテンツでは9枚の写真コントラストや色調が違う
→統一感がない

モノクロで切り抜きし、単調にならないように色をつけた！
ユーザーが「どこを見ればいいのかわからない」状態を防ぐ。



④実装

1. 要件の明確化

ターゲット、場面、訴求ポイントを振り返る

2. 全体設計

実装の流れを整理することでWF設計通りに制作することができる

3. コーディング

第三者が見てもわかりやすいコードを書く



それでは私の制作物をご覧ください！！





3-4.目的・目標の振り返り

目的

研修で学んだことを意図を持ち制作物に反映することで、自分のものにする

(理由)全体の目的でもある「自分の向上」をしたいから。

目標

- ・1つ1つに対して、背景や目的を追究し制作をする<F-BT研修>

◎ユーザーに沿ったコンテンツや機能を考え、サイト目的のズレを防いだ

- ・UI/UX視点で考える<ディレクター研修>

◎ユーザーがWEBサイトでなんらかの目的を達成するまでのプロセスをデザインできた

- ・学んだことを応用する<エンジニア研修>

◎エンジニア研修で行った実装を応用し、1つの制作物として作ることができた



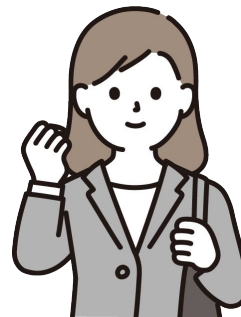
3-4.目的・目標の振り返り

今後に向けて

△WEBサイトを読み進めるメリットがあるのか
ユーザーにとって求めている情報であったのか

実務では「→リリース→改善」という道筋があり、期限や予算等
実際のデータで検証を繰り返し改善していく

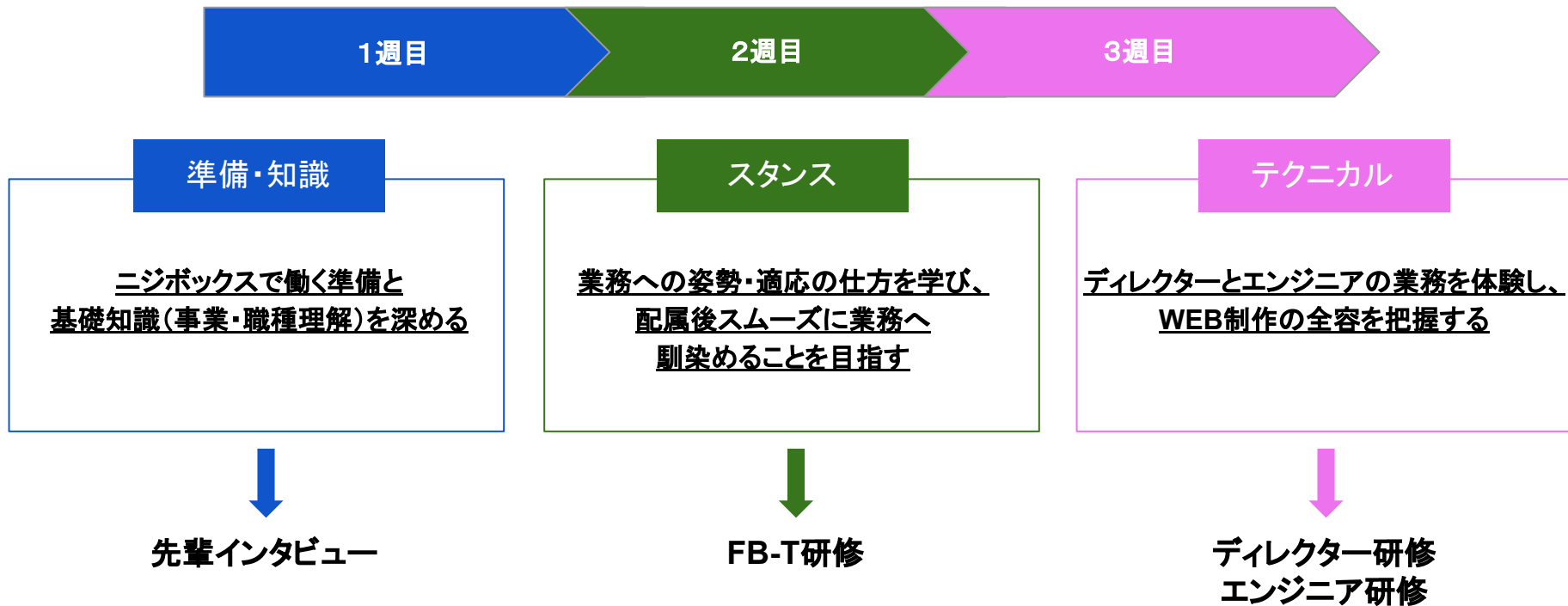
以上のことは研修では学べなかったので、配属後はしっかりと身に付けていきたい



4.全体の振り返り

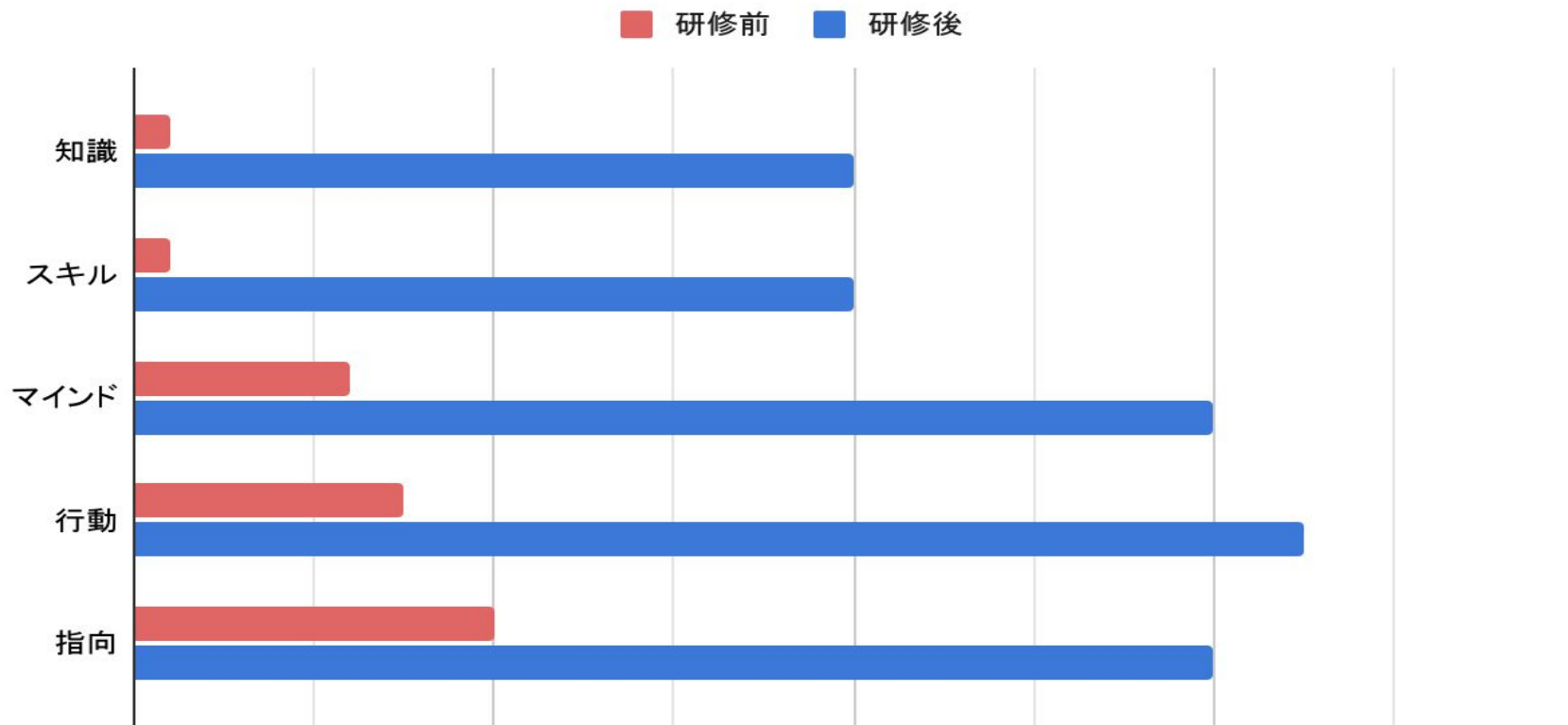


4-1.導入研修の概要



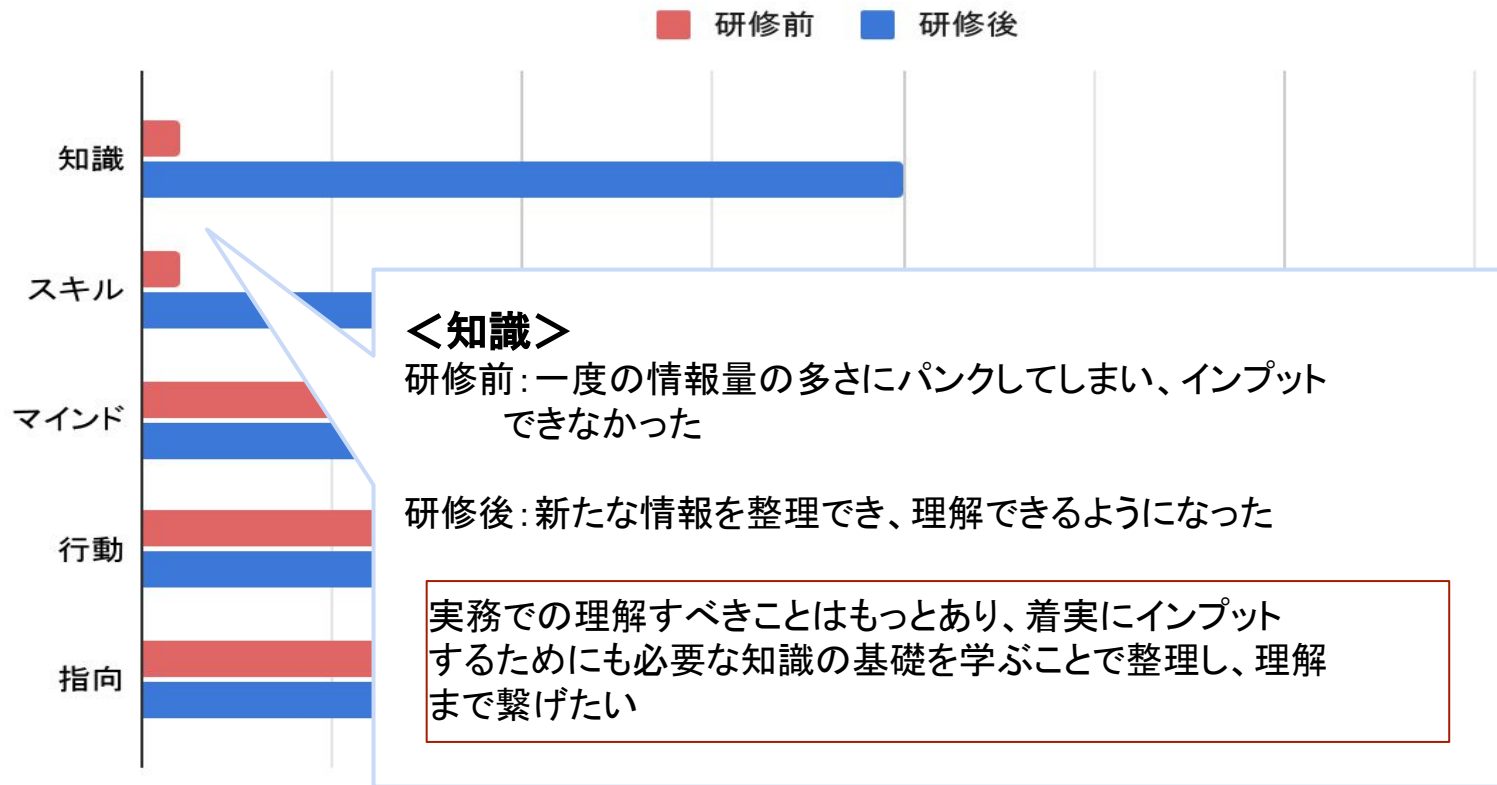


4-2.導入研修後の変化



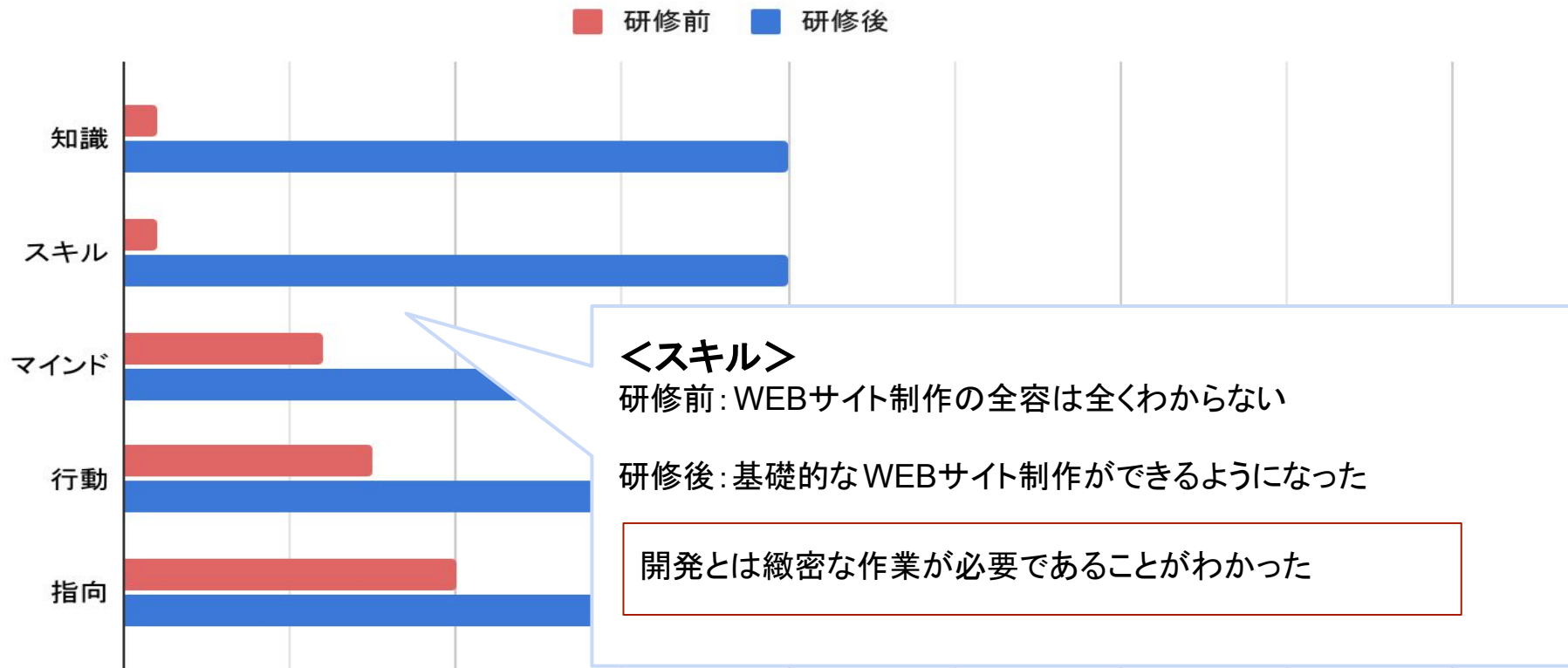


4-2.導入研修後の変化



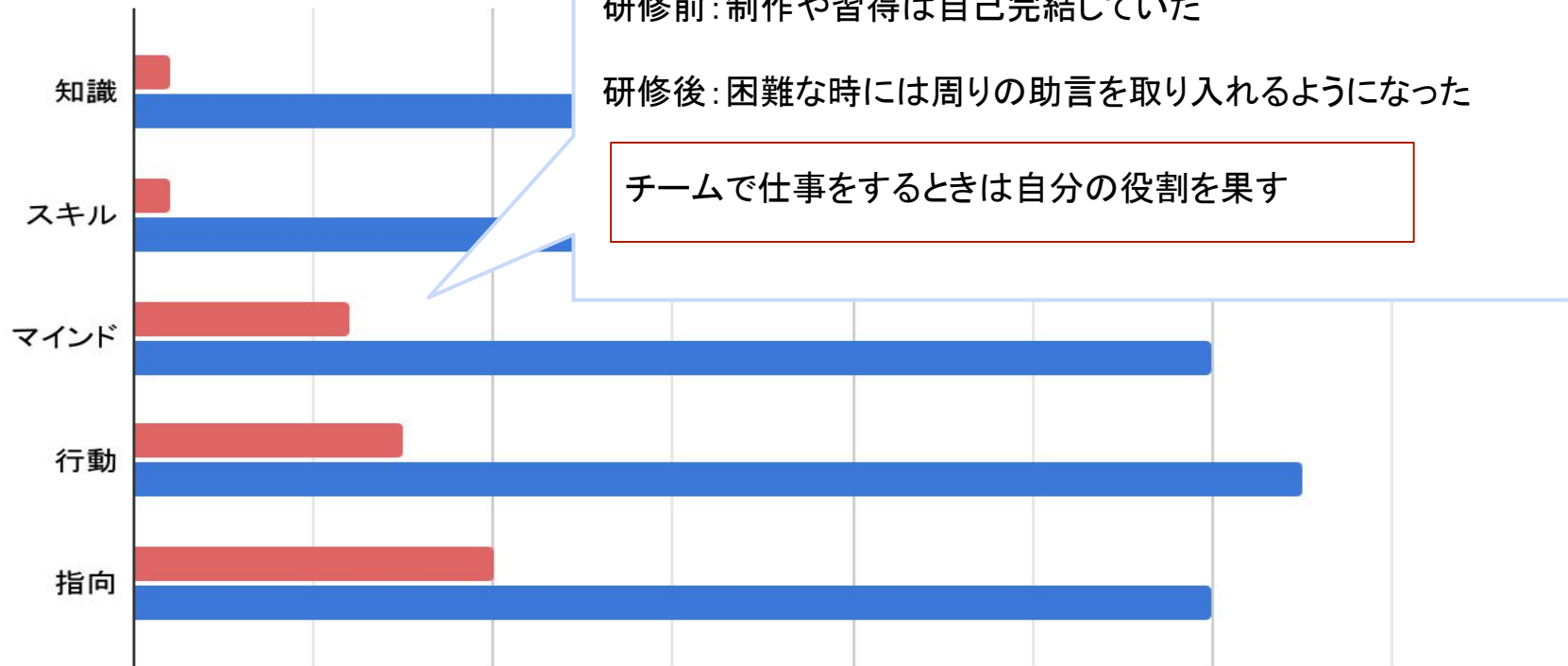


4-2.導入研修後の変化





4-2.導入研修後の変化



<マインド>

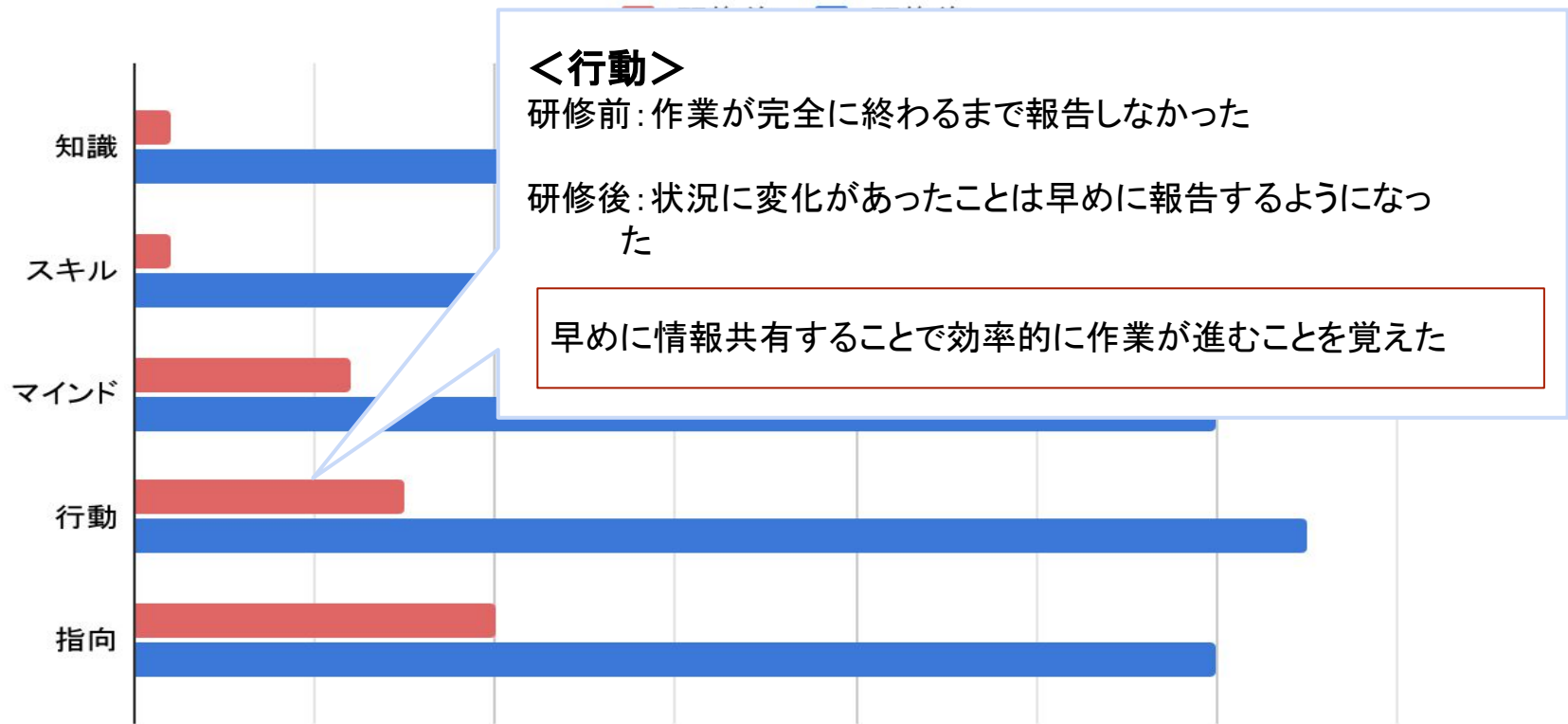
研修前:制作や習得は自己完結していた

研修後:困難な時には周りの助言を取り入れるようになった

チームで仕事をするときは自分の役割を果たす

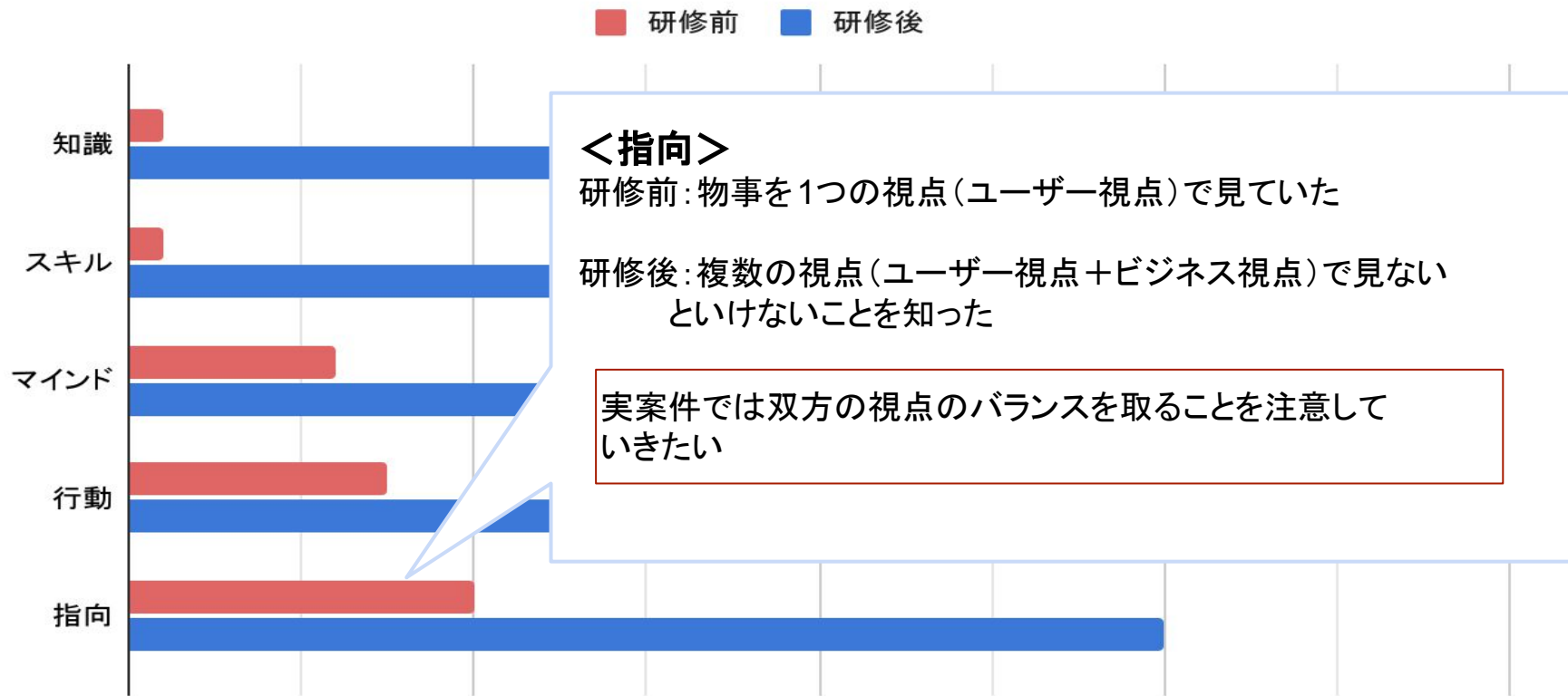


4-2.導入研修後の変化





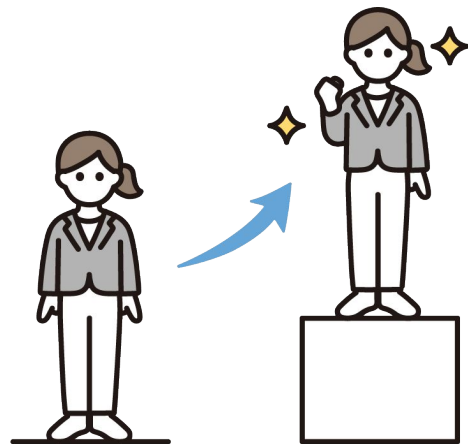
4-2.導入研修後の変化





配属先では

- ・新卒の看板を下ろす
- ・導入研修の経験を自信に変える
- ・チームの一員として貢献できるように自分の武器を見つけていきたい



5.まとめ



5.発表の振り返り

目的

多角的な視点を持つこと、また自分の考え方や意思を明確にできるようになりたい

(理由)NBXの一員として自分のレベルアップから会社のレベルアップに繋がれるようになりたい

目標

・導入研修で学んだことを確実に身に着ける → 振り返りをし、実践していく

◎全体の研修を振り返り、各研修で学んだこと・ネクストアクションを自ら派生して取り組めた

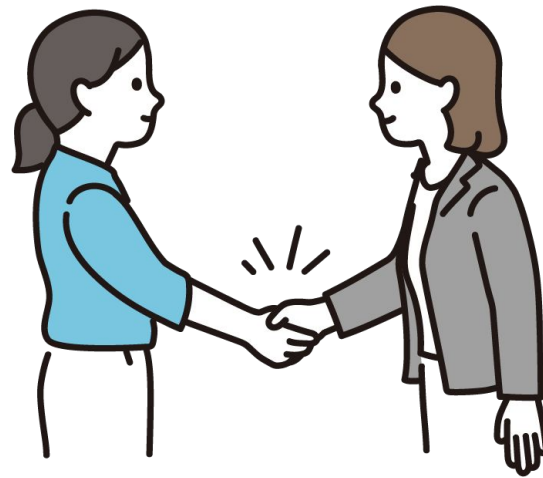
・自分を知る → 学んだことを言葉や行動、形にする

◎自己制作や研修後の変化を具体化でき、自分が持つスキルや知識、指向を知った



今後に向けて

- ・意識だけではなく、自分が主体となって行動することを忘れない
- ・業務に携わっても、また新たな自分を知るというサイクルを繰り返すようにする
- ・関りの輪を広げて、多角的な視点を増やしていく





NIJIBOX

ご清聴ありがとうございました！